

みどりの 女神が行く!



竹川 智世 (たけかわ ちせ)

やってみると...おもしろい!

6月のチェーンソー安全講習に引き続き、今月は車両系林業機械の操縦講習を受けてきました!主にグラブプルとハーベスタを訓練しました。



フォワーダ操作実習



グラブプルで丸太をつかむ!

たらいいいなと思いましたが、林業機械の操作実演を私がする予定です。今回学んだことを活かして、一人の女子大生が楽しく操作をしている様子で魅力をお伝えできるように頑張ります!

て、私でもできるのかな?と不安でしたが、やってみると...おもしろい!!! クレーンゲームのような感覚で、操縦席を離れたくなかったです。

むしろ、クレーンゲームより林業機械の操縦の方が面白く感じました!単に掴んで伐るのではなく、周囲の安全に配慮したり、伐倒方向を考えながら操縦しているうちに、時間を忘れて熱中してしまいました。機械なので体力は使いませんが、女性の私でもボタンやレバーの操作さえできれば重い木を伐ったり運んだりでき、頭を沢山使った講習でした。

日常では林業機械を見ることは中々ありませんが、一度見ると、そのかっこよさや面白さの虜になること間違いのないと思いました。操縦できたら、もっとハマりたいと思います。

今年6月には森林・林業・環境機械展示実演会が、11月18、19日に東京で開催されるので、あまり林業になじみのない都市住まいの方も、林業機械に触れるチャンスです。沢山の方がその魅力に触れてくれ

日本の自然の豊かさを再認識

日本最大の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」に広報アンバサダーとして参加しました。

東京ビックサイトは世界各地の魅力を紹介するブースでいっぱいでした。私はオープニングセレブションで挨拶のために登壇し、千人以上の旅行関係者の前で、森林と旅行の切っても切れない関係についてお話ししました。そして空き時間にはかく会場を歩き回り、世界と日本の観光を味わうことに集中しました。

EXPOを通じて感じた特徴ですが、地域の自然を観光の中心にしているところが多かったです。私はみどりの女神の活動で、日本は狭い国土の割に樹種が非常に多く、地域によって自然の楽しみ方が異なっていることが特徴と習いました。そのことを意識して実際にブースを歩いてみると日本の自然はこんなに多くて綺麗なのか!と沢山の発見がありました。半年間で全国各地にかなり行ったつもりでありましたが、これから行ってみたいと思う発見や学ぶことも多かったです。

観光業においては日本も世界も「みどり、自然、森林」がキーワードになっています。旅行プランを立てるにはストーリーが必要で、森はそのストーリー作りにも良い題材です。森は、水、海へと繋がりが、そこから食べ物や文化など、全てに繋がりがあります。

私はみどりの女神、かつ、これから観光業界を目指す身として、そのストーリーを意識し、森の繋がりを楽しく発信することで、森林に多くの人の目を向けてもらいたいと思いました。

